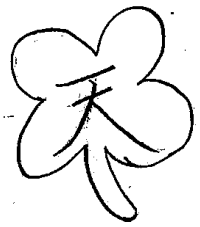
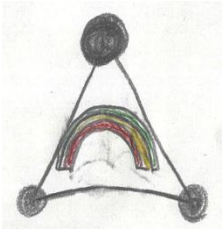
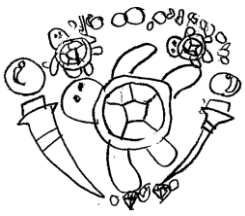
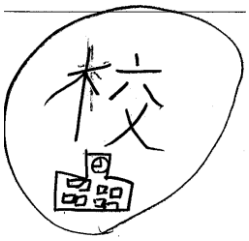
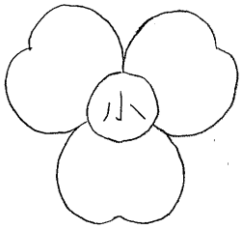
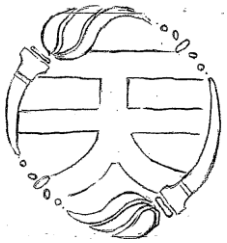
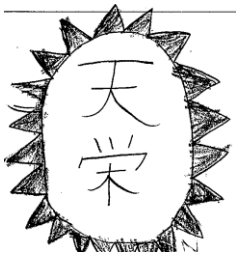
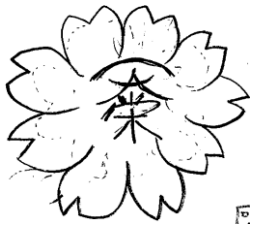
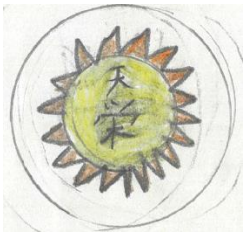
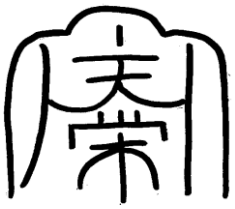
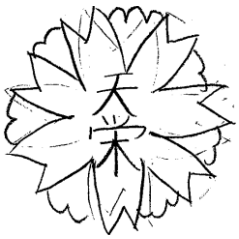
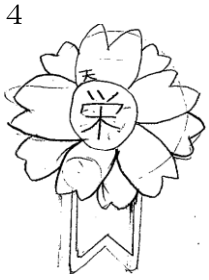
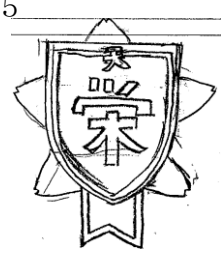
参考資料

天栄小学校「校章デザイン」　児童作品一覧

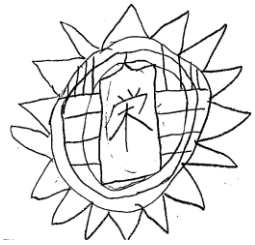
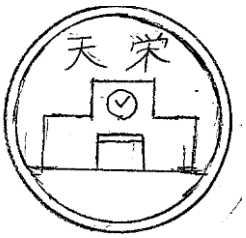
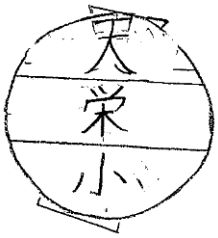
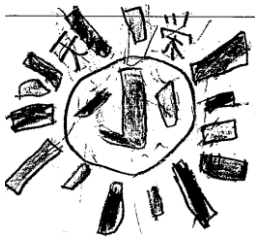
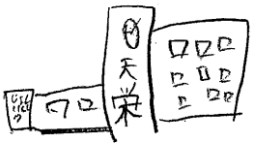
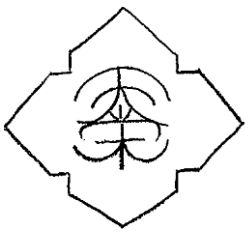
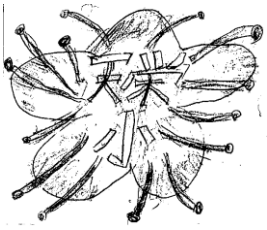
※デザインにこめた意味や思いについては、こどもが書いたものをそのまま転記しているが、一部漢字に変換しているものもある。

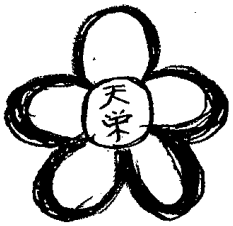
1 さくらがかわいい。ほしがすきだから。	2  みんなが幸せで楽しい天栄小にしたいから四つ葉にした。	3 3校と天栄の「栄」の部分を合わせたデザインです。	4 六ぼう星の 6 つの頂点に「友情・優しさ・思いやり・成長・学び・助け合い」を大切にしてほしいという気持ちを込めました。
5  3校がつながったものをイメージ。虹は、郡山の階段をイメージしました。	6 お米、豊作、すくすく育つこどもたちをイメージした。	7  カメの小学校の体育の時間です。水泳をしているんです。	8  学校の校庭をイメージしました。
9 ひまわりみたいに輝いている学校だからです。	１０ 3校の学校が合併して1つの学校になったことを表す校章です。	１１ 太陽の中に、天栄という字を書いた。	１２  三つ葉のクローバーは､3校仲良くという意味です。

参考資料

１３ 入学式や卒業式などにさくらがよくさいているから。	１４  「天」の周りに「栄」を意味するたいまつと「小」の字を入れました。3校が一つになることでより栄えるよう願ったデザインです。	１５  太陽みたいに輝いているからです。	１６ 天名小学校のマークに桜が入っているので、桜を書きました。
１７ 天栄小学校の「天」だから。	１８  学校名を中央に書き、さくらのイメージの花びらをデザインしました。	１９  太陽のように光る学校になってほしいという意味を込めました。	２０  外側は郡山の「山」をイメージし、三本の線は合川の「川」をイメージしました。学校の伝統や特色なども残しながらみんなで楽しく学べる場にしたいと思いデザインしました。
２１ 太陽のように明るく、元気にいてほしい。	２２ 「天栄」をマークに入れ自然をイメージした植物をかいた。	２３  花のように美しく、やさしい学校になってほしいから。	２４  花のように笑顔ですぐ友達ができてほしいから。
２５  ぱっとみて天栄小学校とわかるから。明るい学校になってほしいから。	２６ キラキラ輝いている小学校になってほしい。	２７ 桜がさくように、みんなの笑顔もさいてほしいという意味。	２８ 太陽のマークはみんなが元気という意味で、稲は自然が豊かだからです。

参考資料

２９  ひまわりのように輝いて、太陽を向いて生きようという意味です。	３０  生徒が楽しく通える学校になってほしい。	３１  平等になってほしいから。	３２ 「天」と「栄」の意味を聞いて、星がいいと思った。
３３ 楽しい学校になるためです。みんなが笑顔になってほしい。	３４  天栄小学校ができる場所が太陽の街だから太陽のデザインにしました。	３５  かっこいいマークがいいと思ったからです。	３６ みんな笑顔で、うれしい学校になってほしいということをイメージしました。
３７ みんなが笑顔でいられるように。	３８ 合川、天名、郡山が一緒になるから。	３９  漢字を丸くすることであったかい印象にしてみました。いずれ中学と一貫校になるということなので天栄中の校章の枠に似せました。	４０  鈴鹿市はサツキの花が有名なのでサツキの花の形にし、「天栄小」を真ん中に書きました。
４１ 鈴鹿市の花のサツキをデザインしました。	４２ 「天栄」を鈴鹿山脈のイメージで囲って、「天」ということで雲を書きました。のどかで平和が続くことを願いました。	４３ 3 校が合併する意味を込めました。三つ葉は縁起がいいのでこのデザインにしました。	４４ 真ん中に「天栄」とし、鈴鹿ということで「鈴」を、真ん中は鹿の角を表しました。

４５	４６	４７	４８
 サツキの花言葉で「幸福」という言葉がつけられているから。	 鈴鹿の花のサツキに天栄の文字を入れました。見方によってはサツキの花が子どものように見えて、夢と希望を持つという印象を与えます。	 3校が合併したので三つ葉にしました。	 （デザインに込めた意味や理由が無記入）